

昭和四十九年二月二十三日提出
質問 第九号

上質紙の値上げ等に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和四十九年二月二十三日

提出者 小沢貞孝

衆議院議長 前尾繁三郎殿

上質紙の値上げ等に関する質問主意書

昨年末よりの紙類の値上がりは異状なものがあり、品種によつては末端価格が昨年のはじめと比較して五倍にも達している。その上、品不足で中小印刷業者は営業が困難となる者も多数生じており、また学校では児童、生徒の勉強等につき大きな支障を来たしている。

通産省は昨年十二月大手製紙メーカーのトップを切つて大幅な値上げをした大昭和製紙に対し便乗的色彩が極めて濃いとして値下げを強く行政指導をした旨、本年二月八日付日本経済新聞に報道されているが、これに関し、次の事項について政府の見解を伺いたい。

- 一 大昭和製紙株式会社又は大昭和紙商事株式会社のどういふ点が便乗値上げと判断されたか。
また、いかなる方法で行政指導をされたか。

- 二 前項の二社について、昨年一月より本年一月までの上質紙の月別生産量、月別販売先別数量

及び在庫量について、その概要をお知らせ願いたい。

右質問する。